

警察署協議会会議録

八女警察署協議会

開催年月日時	令和6年10月4日 午後4時00分 から 令和6年10月4日 午後5時15分 まで	
開催場所	八女警察署 大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下9名
	警察署	署長、副署長、総務課長、会計課長、生活安全課長、黒木警部交番所長、刑事課長、交通課長、警備課長、事務局
議事概要		
<p>【会長挨拶（要旨）】</p> <p>石川県能登地方で豪雨災害が発生しており、八女・広川地区においてもそのような災害は発生し得るため、安心安全な暮らしが守れるよう、引き続き災害対策をお願いする。</p> <p>特殊詐欺被害が高齢者だけではなく、若年層にも及んでおり、他人事ではないと実感している。子どもたちが闇バイト等の犯罪に巻き込まれないよう、安心な街づくりに向けて対応を検討する必要があると考える。</p> <p>本日、新任警察官2名からの挨拶があるとのことであるが、しっかりと県民の安心安全を守っていただけるよう、今後の活躍を願っている。</p> <p>【署長挨拶（要旨）】</p> <p>平素から各種警察活動に対する支援、協力に感謝申し上げます。</p> <p>SNS型投資・ロマンス詐欺や山岳・水難事故等が発生し、対策を講じるべき課題が山積しているが、当署としてそのような課題一つ一つに適切に対応していきながら、挙署一体となった取組を推進していく所存である。</p> <p>本日は、依然として後を絶たない飲酒運転の現状や全国的に問題となっている組織</p>		

議 事 概 要

犯罪対策への取組状況について、担当課長から説明をさせていただくことから、委員の皆様には、忌憚のない意見、要望をお願いします。

【新任配置者紹介】

【報告事項】

- 1 飲酒運転等の発生状況について（交通課長）
- 2 組織犯罪対策の現状について（刑事課長）
- 3 逮捕術特別訓練視察

【質疑応答】

- 委員から「飲酒運転ゼロの実現に向け、様々な取組やスローガンを掲げているが、飲酒状態では車を運転できないようにする機械の導入など、抜本的な対策を検討すべきではないか。」旨の要望があり、署長から「各種対策により、飲酒運転件数は減少しているが、ゼロには至っていない。福岡県警として抜本的な対策を含め検討していきたいと考えている。」旨の回答があった。
- 委員から「飲酒運転撲滅のためには、小学校や中学校などの教育機関において、飲酒運転はしてはいけないという教育を子どもの頃から継続的にすることが効果的であると思う。警察と教育機関が連携をしていただき、飲酒運転に対する意識付けができるような活動をしていただきたい。」旨の要望があり、生活安全課長から「交通安全教室や防犯教室等を通じて行っているが、併せて、学校の先生方から継続的に教育してもらおうと効果が高いと考える。」旨の回答があった。
- 委員から「八女の土橋地区において、県外から来られた方々がぼったくりの被害に遭ったという話を耳にする機会が増えている。そのような話を聞いた場合や被害にあった時はどのように対応したらよいのか。」旨の質疑があり、刑事課長から「情報提供をしていただきたい。また、その場では支払いを拒否した上、後日、話合いの場を設定するなどし、揉める場合は警察に通報されたい。」旨の回答があった。

【講評】

副会長から「本日も様々な報告、質疑等に感謝申し上げます。若々しい警察官2名から、力強い言葉を聞け、心強く感じた。これからの活躍に期待をしている。」旨の講評があった。